

令和 4 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

神奈川県

行 事 名 称	三溪園「臨春閣」消防総合訓練（文化財防火デー）
実施期間・日時	令和 5 年 1 月 28 日（土） 9 : 3 0 ~ 1 1 : 3 0
実 施 場 所	三溪園「臨春閣」（横浜市中区三之谷 58 番 1 号）
主 催 者	公益財団法人三溪園保勝会、中消防署、山手消防団、伊勢佐木消防団、加賀町消防団

■実施内容

訓練等の想定

重要文化財「臨春閣」にある囲炉裏で使用した炭火の不始末により裏庭から火災が発生し、臨春閣全体への延焼危険を想定した訓練

訓練等の内容

三溪園職員が火災発見、通報、初期消火（消火器・2号屋内消火栓）、放水銃、ドレンチャーの作動、来園者の避難誘導訓練を実施。消防署、消防団による放水訓練を実施

参加者及び役割分担

三溪園職員（20人）：119番通報、初期消火、来園者の避難誘導
山手消防団（24人）：放水訓練
伊勢佐木消防団（9人）：放水訓練
加賀町消防団（14人）：放水訓練
中消防署（20人）：全体統括、安全管理、指揮本部、放水訓練、講評

特に工夫した点

関係者の意向に応える形で、改修工事を終えて5年ぶりに公開した臨春閣において実施

問題点・課題

観光客等が来園できる時間のため、安全管理に引き続き配慮が必要である。

その他

毎年文化財防火デーにあわせて消防訓練を行うことで、消防隊と消防団の連携の確認や地域住民の文化財愛護意識の高揚など防災の必要性を再確認する機会となっており、今後も継続して実施することが重要である。

訓練等風景

